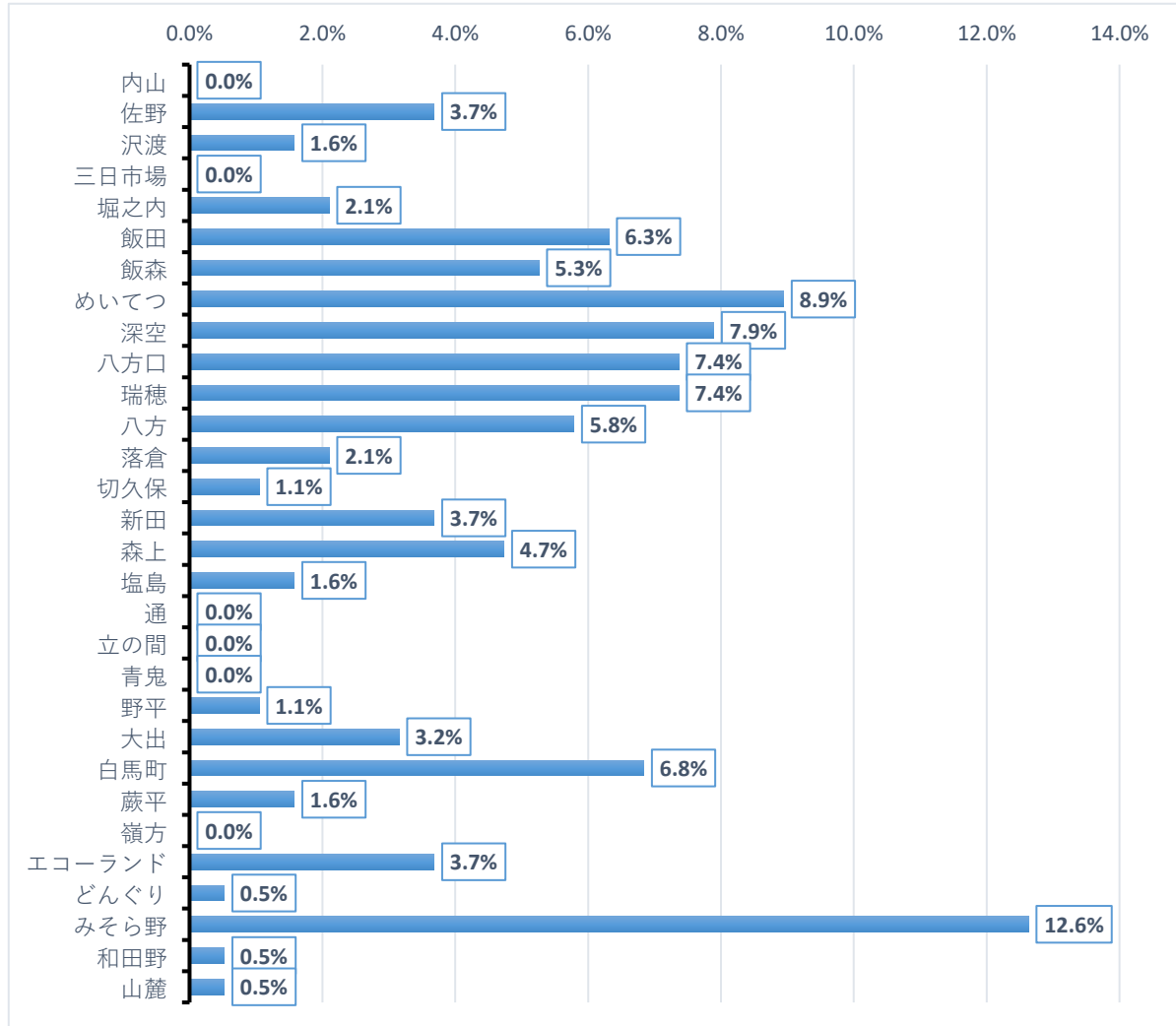


## 教育環境に関するアンケート結果（保護者）

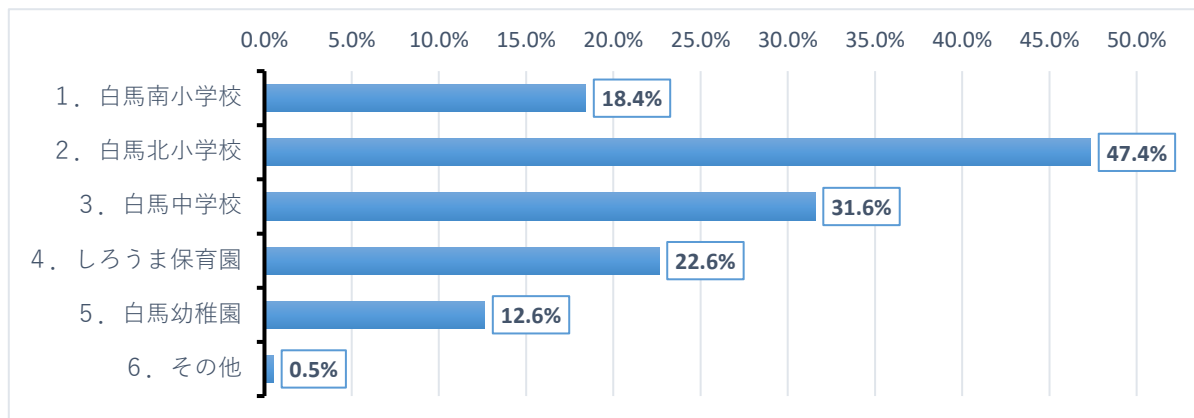
【問1】あなたがお住まいの行政区を選択してください。

<191件の回答>



【問2】お子さまが通う学校・保育園・幼稚園を選択してください。（複数回答可）

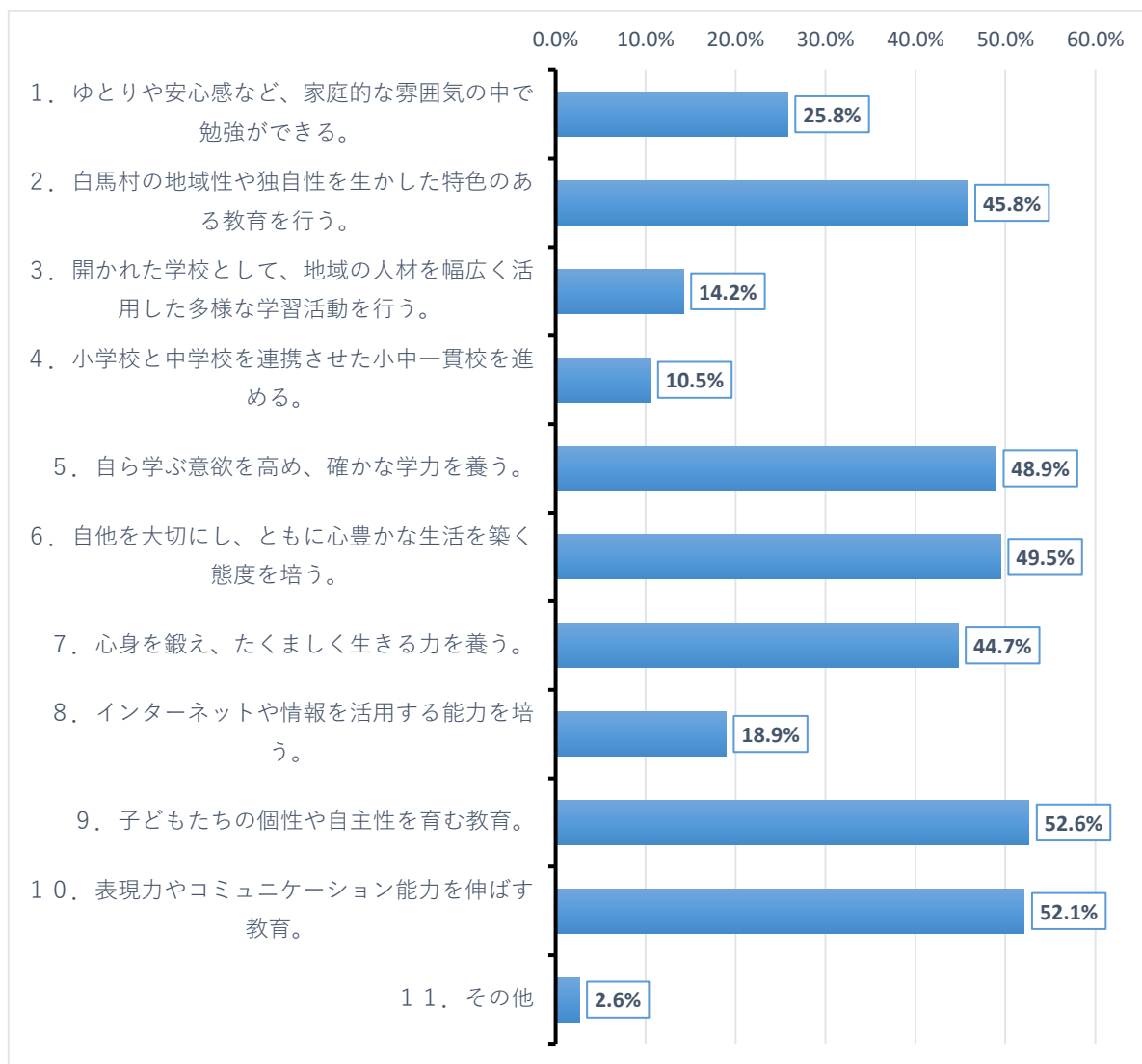
<191件の回答>



**【問3】子どもを育てる学校像として、どのようなことが重要と考えますか。特に重視する項目を選択してください。(4つまで選択可)**

「子どもたちの個性や自主性を育む教育」が52.6%で最も高く、次いで「表現力やコミュニケーション能力を伸ばす教育」52.1%、「自他を大切にし、ともに心豊かな生活を築く態度を培う」49.5%、「自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を養う」48.9%と続く。

〈191件の回答〉

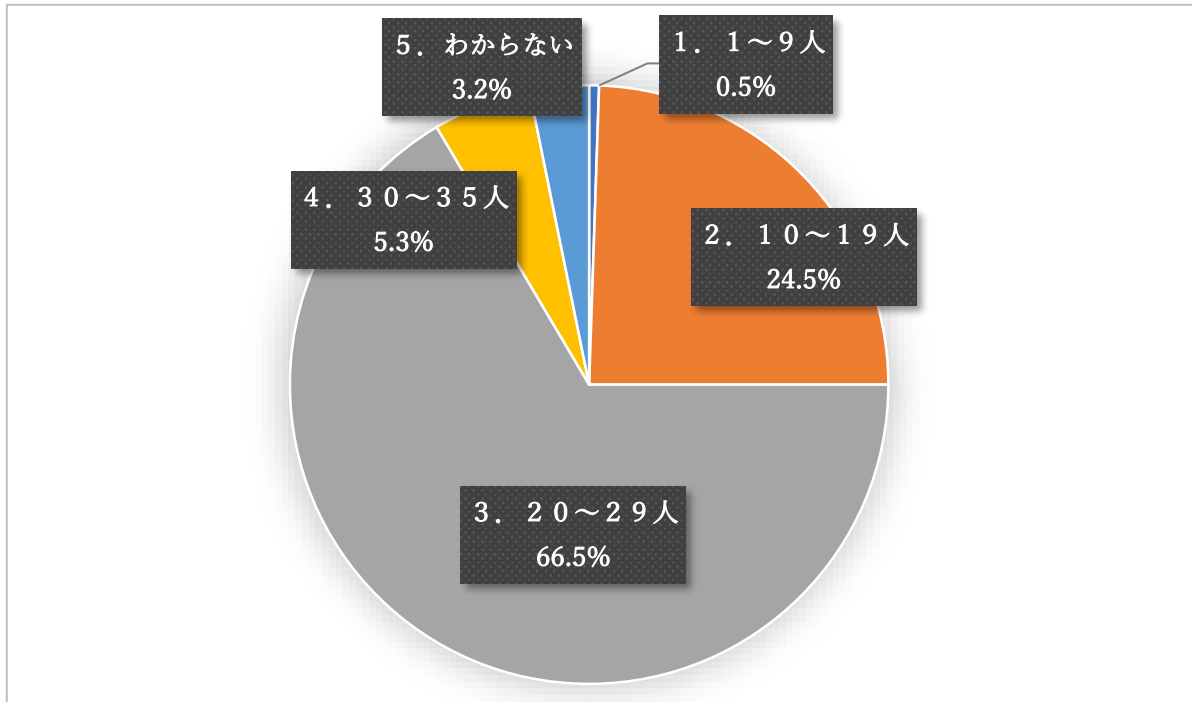


【問4】小学校の場合、1学級あたりの児童数は何人くらいが望ましいと思いますか。

(1つ選択)

「20～29人」が66.5%と7割近くを占めている。次いで「10～19人」が24.5%、「30～35人」が5.3%、「1～9人」が0.5%で、「わからない」という回答が3.2%である。

〈189件の回答〉



【問5】問4の理由をお聞かせください。(3つまで選択可)

1 「20～29人」を選んだ保護者の理由

- 1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。

《81名》

- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《61名》

- 3 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《54名》

- 4 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《52名》

- 5 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。

《30名》

- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《17名》

- 7 その他《2名》

2 「10～19人」を選んだ保護者の理由

- 1 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《41名》

- 2 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《28名》

- 3 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。

《16名》

- 4 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。  
《14名》
- 5 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《12名》
- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《1名》
- 7 その他《1名》

### 3 「30～35人」を選んだ保護者の理由

- 1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。  
《10名》
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《6名》
- 3 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《5名》
- 4 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。  
《2名》

- 4 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《2名》
- 5 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《1名》

### 4 「1～9人」を選んだ保護者の理由

- 1 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《1名》
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《1名》
- 3 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。  
《1名》

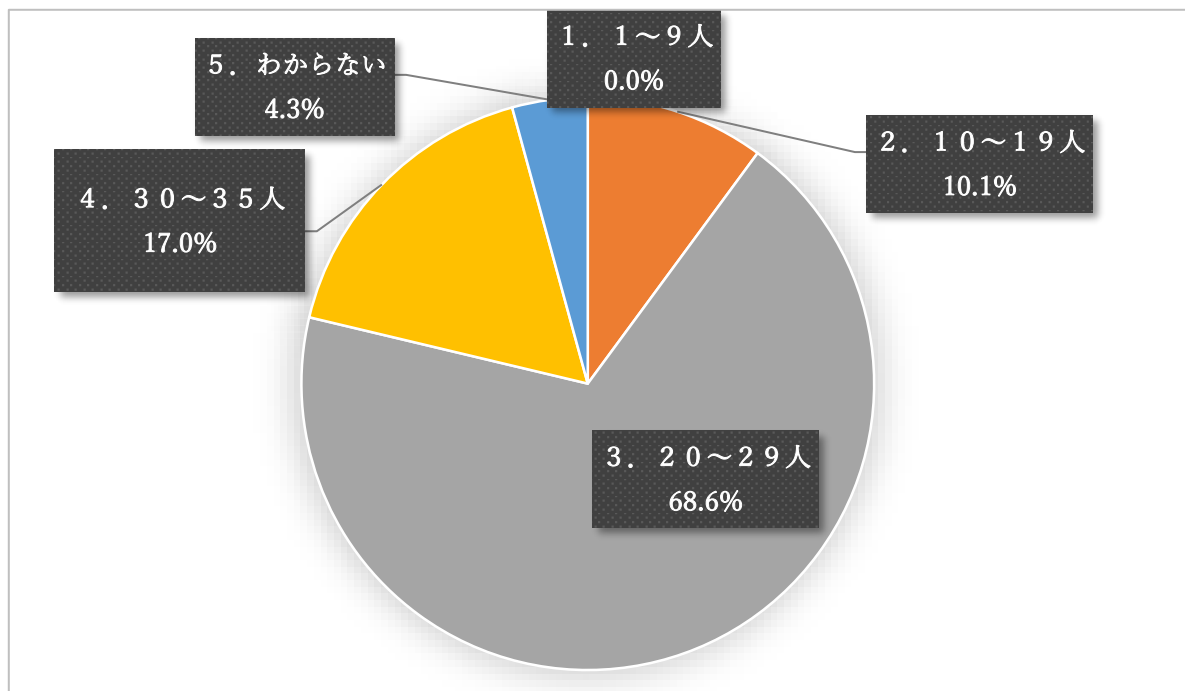
### 5 「わからない」を選んだ保護者の理由

- 1 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《3名》
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《2名》
- 3 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。  
《1名》
- 4 その他《1名》

【問 6】 中学校の場合、1 学級あたりの生徒数は何人くらいが望ましいと思いますか。  
(1つ選択)

「20～29 人」が 68.6%で約 7 割を占めている。次いで「30～35 人」が 17.0%、「10～19 人」が 10.1%で、「1～9 人」という回答はない。「わからない」という回答は 4.3%である。

〈189 件の回答〉



【問 7】 問 6 の理由をお聞かせください。(3つまで選択可)

1 「20～29 人」を選んだ保護者の理由

- 1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。〈77 名〉
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。〈76 名〉
- 3 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。〈55 名〉
- 4 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。〈50 名〉
- 5 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。〈37 名〉
- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。〈23 名〉
- 7 その他〈1 名〉

2 「30～35 人」を選んだ保護者の理由

- 1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。〈28 名〉
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。〈22 名〉

- 3 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《13名》
- 4 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。  
《8名》
- 5 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《8名》
- 6 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《3名》
- 7 その他《1名》

### 3 「10～19人」を選んだ保護者の理由

- 1 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《17名》
- 2 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《10名》
- 3 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。  
《8名》
- 4 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《5名》
- 5 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。  
《4名》
- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《2名》
- 7 その他《1名》

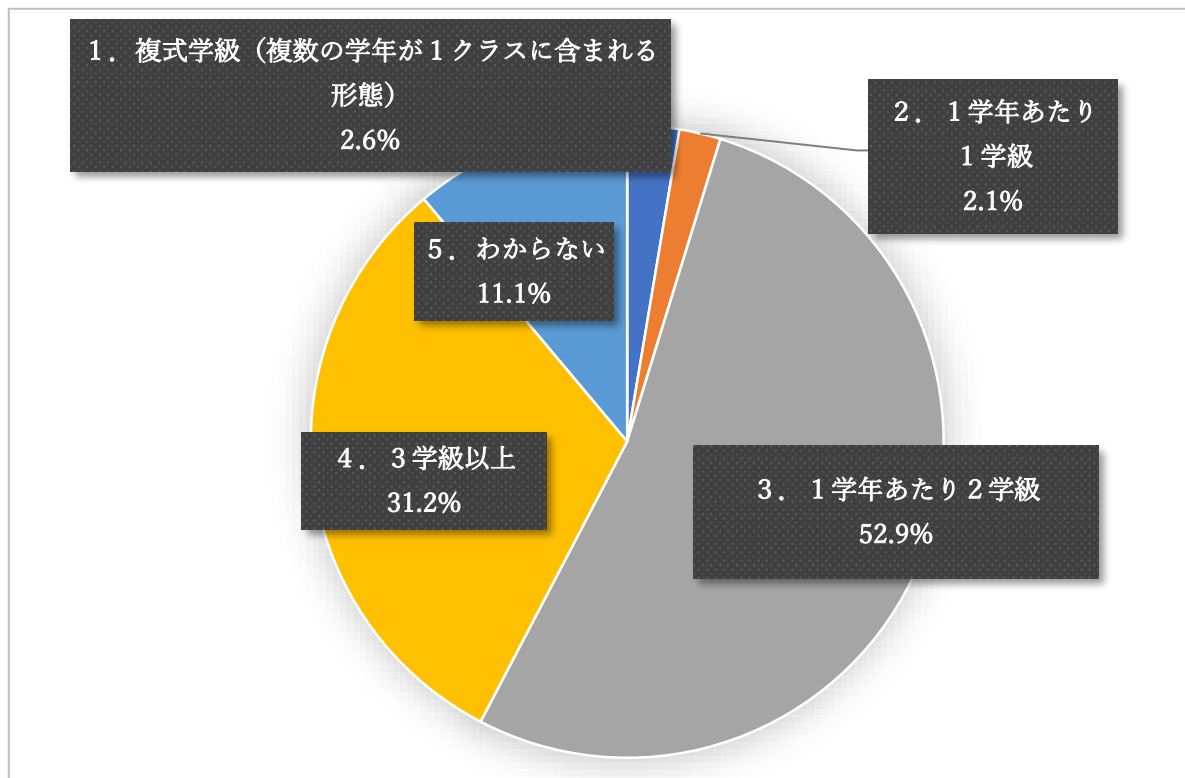
### 4 「わからない」を選んだ保護者の理由

- 1 児童の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられる。《2名》
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。《2名》
- 3 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《1名》
- 4 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。  
《1名》
- 5 その他《1名》

【問 8】 1 学年あたりの学級（クラス）数は、何学級くらいが望ましいと思いますか。  
（1つ選択）

「2 学級」が 52.9%で最も高く、次いで「3 学級以上」が 31.2%、「複式学級」が 2.6%、「1 学級」が 2.1%で、「わからない」という回答が 11.1%である。

〈190 件の回答〉



【問 9】 問 8 の理由をお聞かせください。（3 つまで選択可）

1 「1 学年あたり 2 学級」を選んだ保護者の理由

1 クラス替えができて友だちが広がり、児童・生徒同士の関係を新しくできる。

〈59 名〉

2 行き届いた指導を受けやすい。〈28 名〉

3 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできる。〈26 名〉

4 学校全体がまとまりやすい。〈24 名〉

5 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。〈16 名〉

6 学校施設・教材等を利用しやすい。〈12 名〉

7 異なった学年との縦の交流が行いやすい。〈7 名〉

8 その他〈4 名〉

2 「1 学年あたり 3 学級以上」を選んだ保護者の理由

1 クラス替えができて友だちが広がり、児童・生徒同士の関係を新しくできる。

〈46 名〉

2 行き届いた指導を受けやすい。〈20 名〉

- 3 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできる。《20名》
- 4 クラブ活動や委員会など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がる。《18名》
- 5 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《13名》
- 6 学校施設・教材等を利用しやすい。《4名》
- 7 学校全体がまとまりやすい。《3名》
- 8 異なった学年との縦の交流が行いやすい。《1名》
- 9 その他《4名》

### 3 「わからない」を選んだ保護者の理由

- 1 クラス替えができて友だちが広がり、児童・生徒同士の関係を新しくできる。  
《5名》
- 2 行き届いた指導を受けやすい。《3名》
- 2 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできる。《3名》
- 2 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《3名》
- 5 クラブ活動や委員会など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がる。《2名》
- 5 学校全体がまとまりやすい。《1名》
- 6 その他《3名》

### 4 「複式学級」を選んだ保護者の理由

- 1 異なった学年との縦の交流が行いやすい。《4名》
- 2 学校全体がまとまりやすい。《3名》
- 3 行き届いた指導を受けやすい。《1名》
- 3 クラス替えができて友だちが広がり、児童・生徒同士の関係を新しくできる。  
《1名》
- 3 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《1名》
- 3 その他《1名》

### 5 「1学年あたり1学級」を選んだ教職員の理由

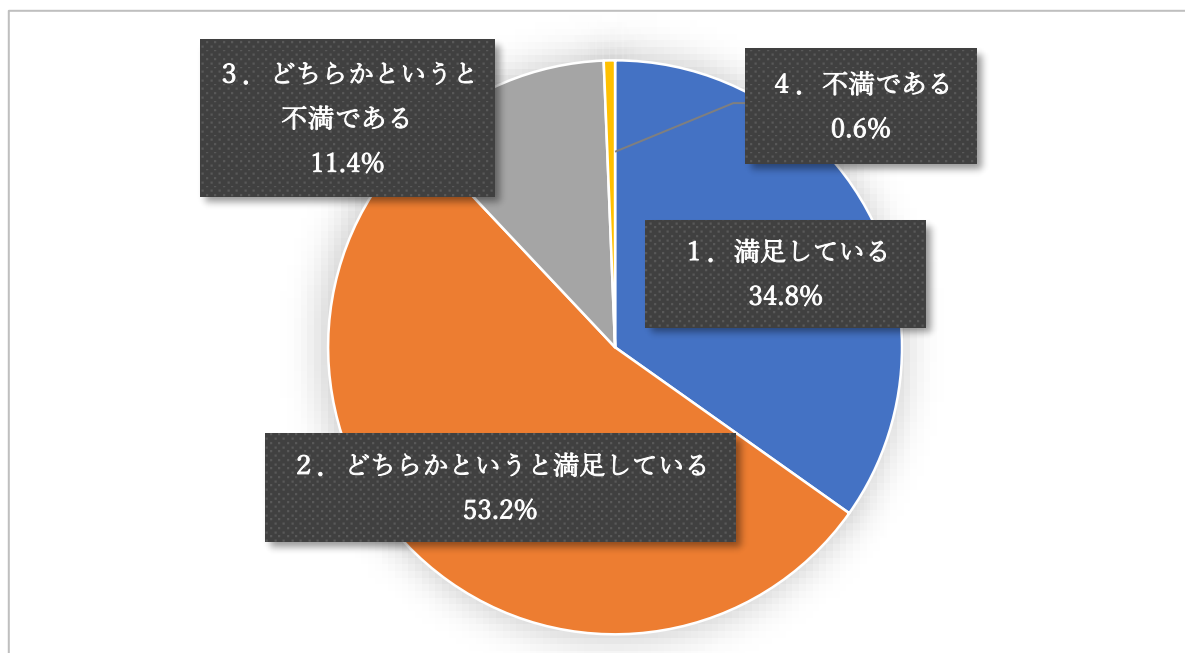
- 1 行き届いた指導を受けやすい。《4名》
- 2 学校全体がまとまりやすい。《4名》
- 3 学校施設・教材等を利用しやすい。《2名》



【問 10】小中学生の保護者の方にお聞きします。現在お子さんが通っている学校規模に満足していますか。1つ選択してください。

現在子どもが通っている学校の規模に「満足している」と回答した保護者は34.8%、「どちらかという満足している」は53.2%で、合わせると88%の保護者は、学校規模に満足していると感じている。一方、「不満である」と回答した保護者は0.6%、「どちらかという不満である」は11.4%で、約12%の保護者は、学校規模に不満を感じていることがわかる。

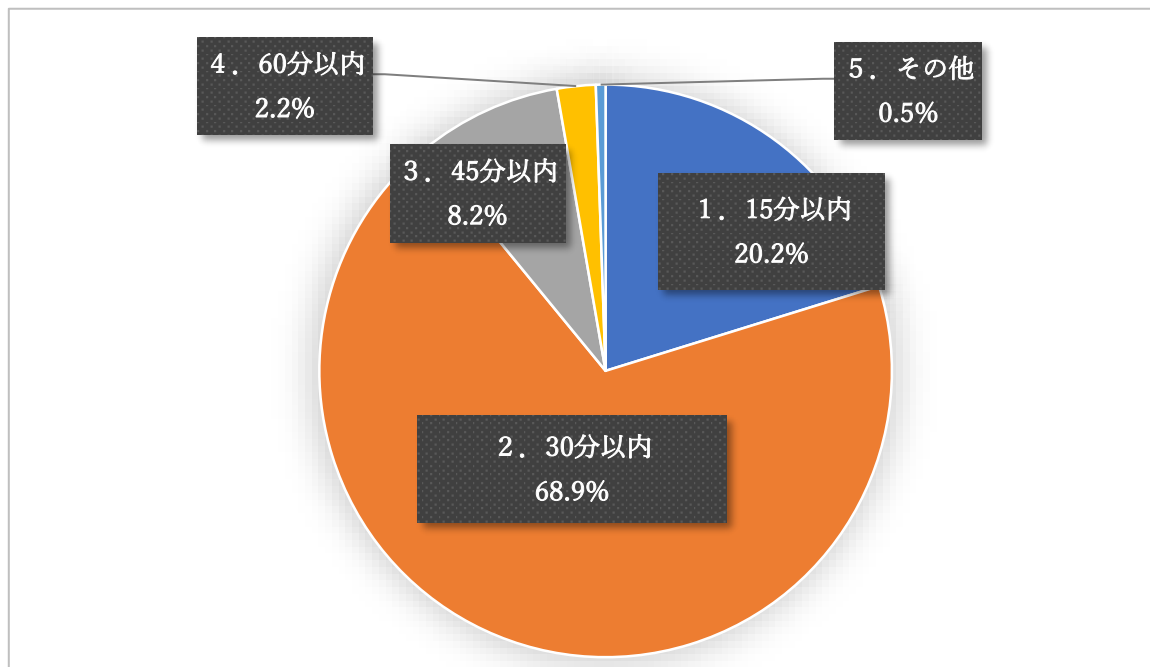
<159件の回答>



【問 11】小学生の望ましいと感じる通勤時間（徒歩の場合）について、1つ選択してください。

「30分以内」が68.9%で最も高く、次いで「15分以内」が20.2%、「45分以内」が8.2%、「60分以内」が2.2%、「その他」が0.5%である。

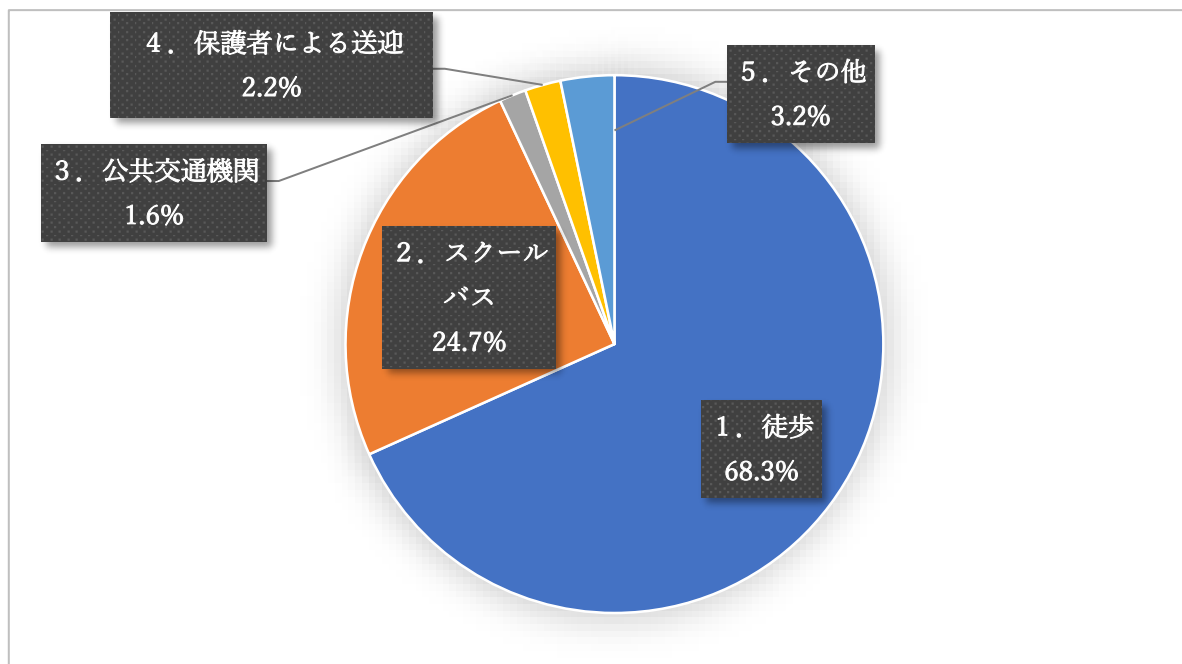
<184件の回答>



【問 12】小学生の望ましいと感じる通学方法について、1つ選択してください。

「徒歩」が68.3%と約7割を占めている。次いで「スクールバス」が24.7%、「保護者による送迎」が2.2%、「公共交通機関」が1.6%、「その他」が3.2%である。

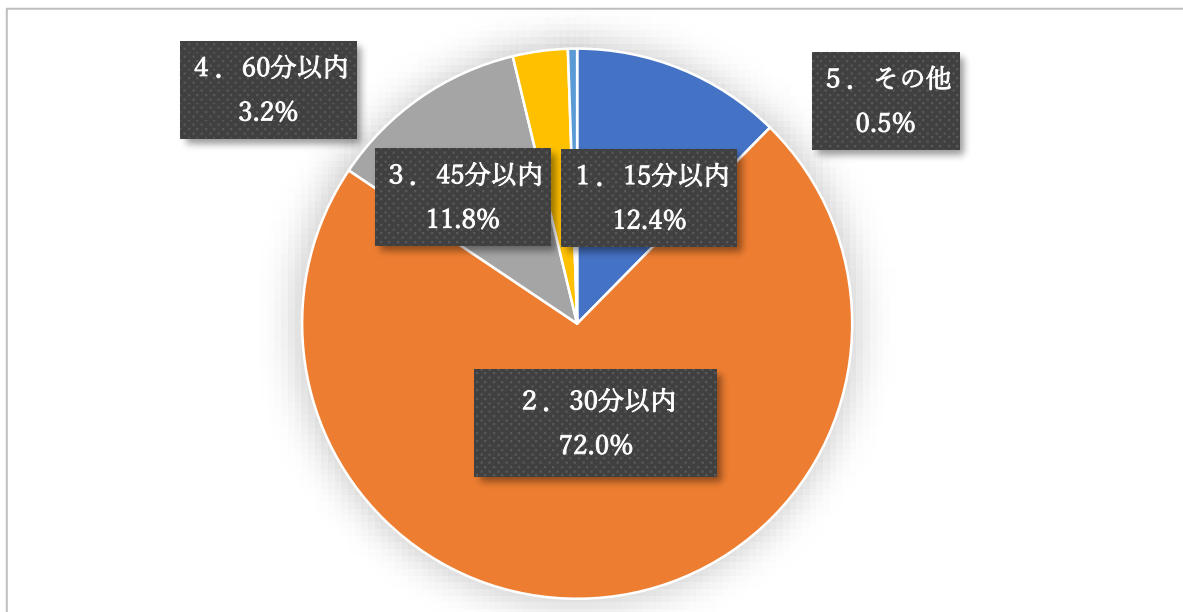
<187件の回答>



【問 13】中学生の望ましいと感じる通勤時間（徒歩又は自転車の場合）について、1つ選択してください。

「30分以内」が72.0%と最も高く、次いで「15分以内」が12.4%、「45分以内」が11.8%、「60分以内」が3.2%であった。

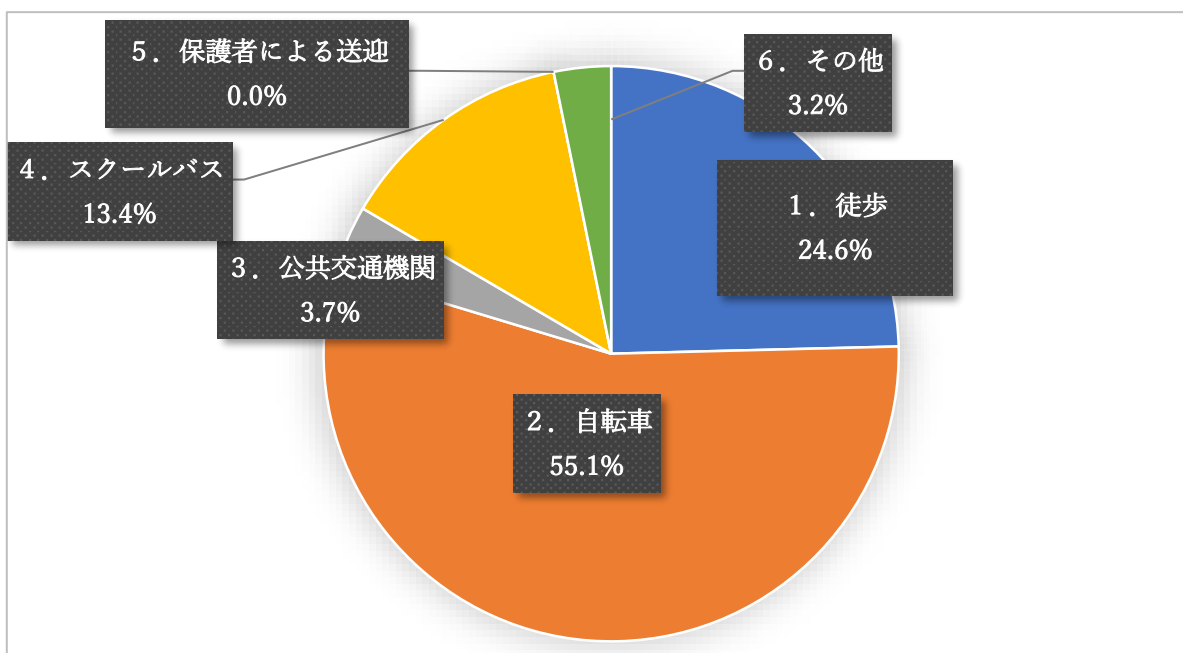
<187件の回答>



【問 14】中学生の望ましいと感じる通学方法について、1つ選択してください。

「自転車」が55.1%、「徒歩」が24.6%となっている。次いで「スクールバス」13.4%、「公共交通機関」3.7%、「その他」3.2%で、「保護者による送迎」という回答はなかった。「その他」では、「基本は徒歩や自転車だが、状況に応じてスクールバスや公共交通機関を選択できると良い」という趣旨の回答が多い。

<188件の回答>

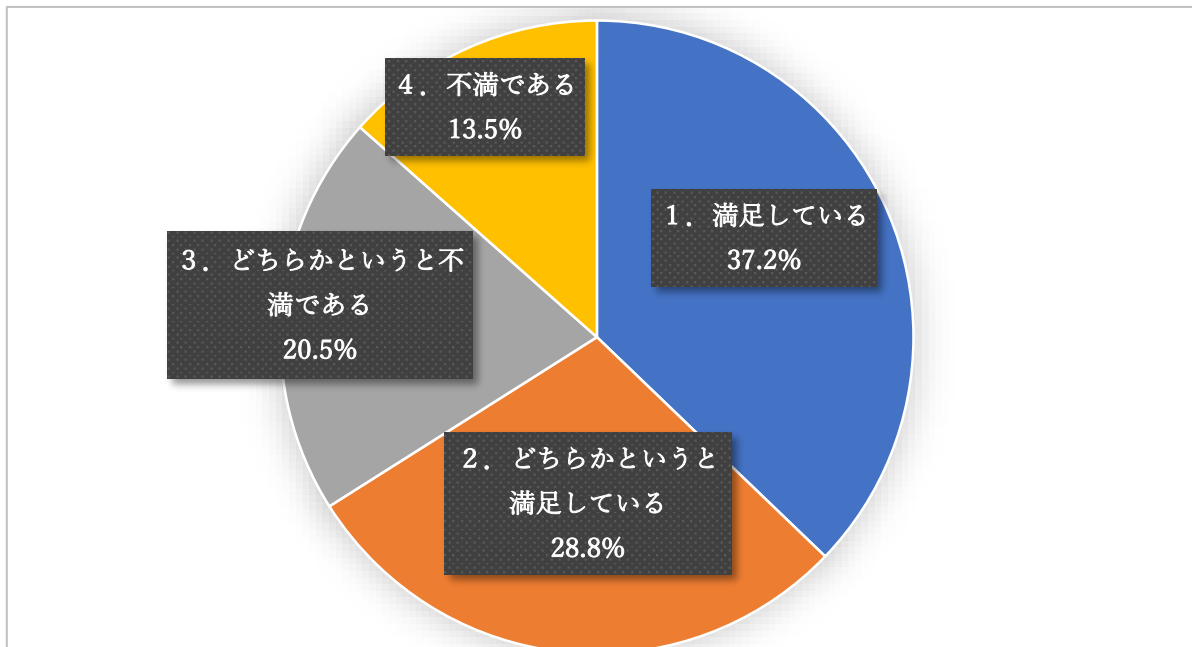


【問 15】小中学生の保護者の方にお聞きします。現在のお子さんの通学時間に満足していますか。1つ選択してください。

現在の通学時間に「満足している」と回答した保護者は 37.2%、「どちらかという  
と満足している」は 28.8%で、合わせると 66%の保護者は、通学時間に満足している  
と感じている。一方、「不満である」と回答した保護者は 13.5%、「どちらかという  
と不満である」は 20.5%で、約 34%の保護者は、通学時間に不満を感じていることがわ  
かる。

不満を感じている約 34%の保護者 53 人の内、小学生の徒歩での通学時間は何分く  
らいが良いと考えているかについては、「30 分以内」が 30 人、「15 分以内」が 19  
人、「45 分以内」が 2 人、「その他」が 2 人となっている。また、中学生の徒歩または  
自転車での通学時間は何分くらいが良いと考えているかについては、「30 分以内」が  
36 人、「15 分以内」が 10 人、「45 分以内」が 3 人、「60 分以内」が 1 人、「その  
他」等が 3 人となっている。

〈157 件の回答〉

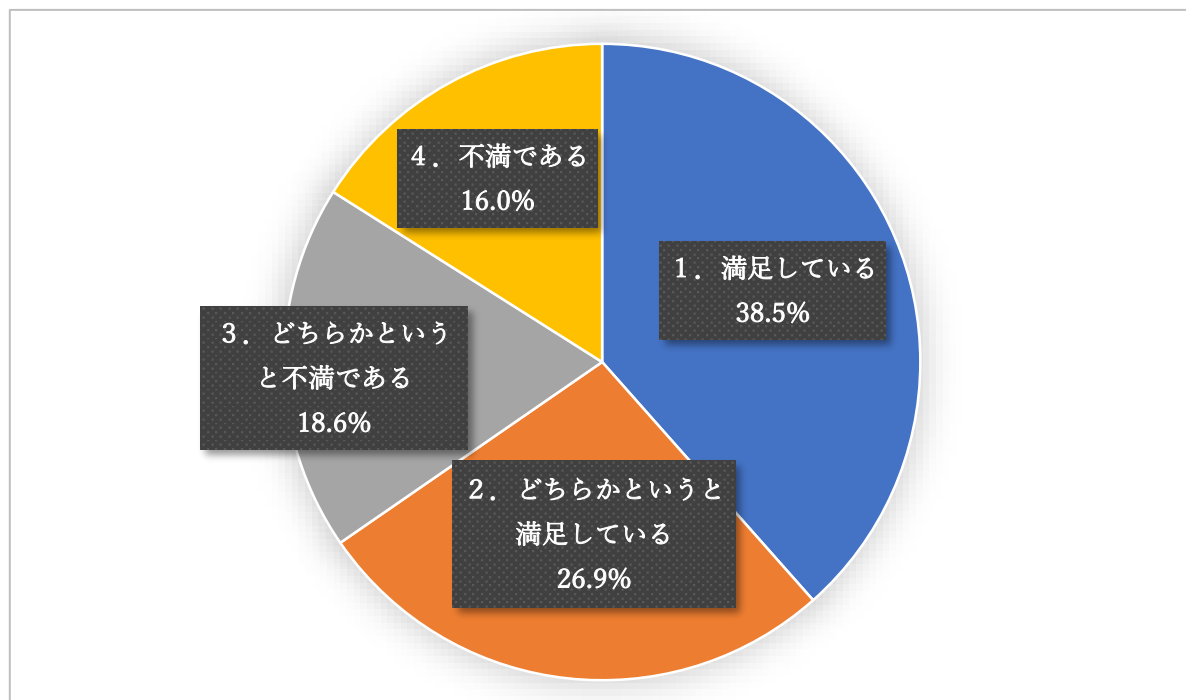


【問 16】小中学生の保護者の方にお聞きします。現在のお子さんの通学方法に満足していますか。1つ選択してください。

現在の通学方法に「満足している」と回答した保護者は 38.5%、「どちらかという  
と満足している」は 26.9%で、合わせると 65.4%の保護者は、通学方法に満足して  
いると感じている。一方、「不満である」と回答した保護者は 16.0%、「どちらかとい  
うと不満である」は 18.6%で、34.6%の保護者は、通学方法に不満を感じているこ  
とがわかる。

不満を感じている約 35%の保護者 54 人の内、小学生の望ましいと感じる通学方法  
については、「スクールバス」が 26 人、「徒歩」が 25 人、「その他」が 3 人となっ  
ている。また、中学生の望ましいと感じる通学方法については、「自転車」が 23 人、「ス  
クールバス」が 15 人、「徒歩」が 10 人、「公共交通」が 1 人、「その他」等が 5 人と  
なっている。

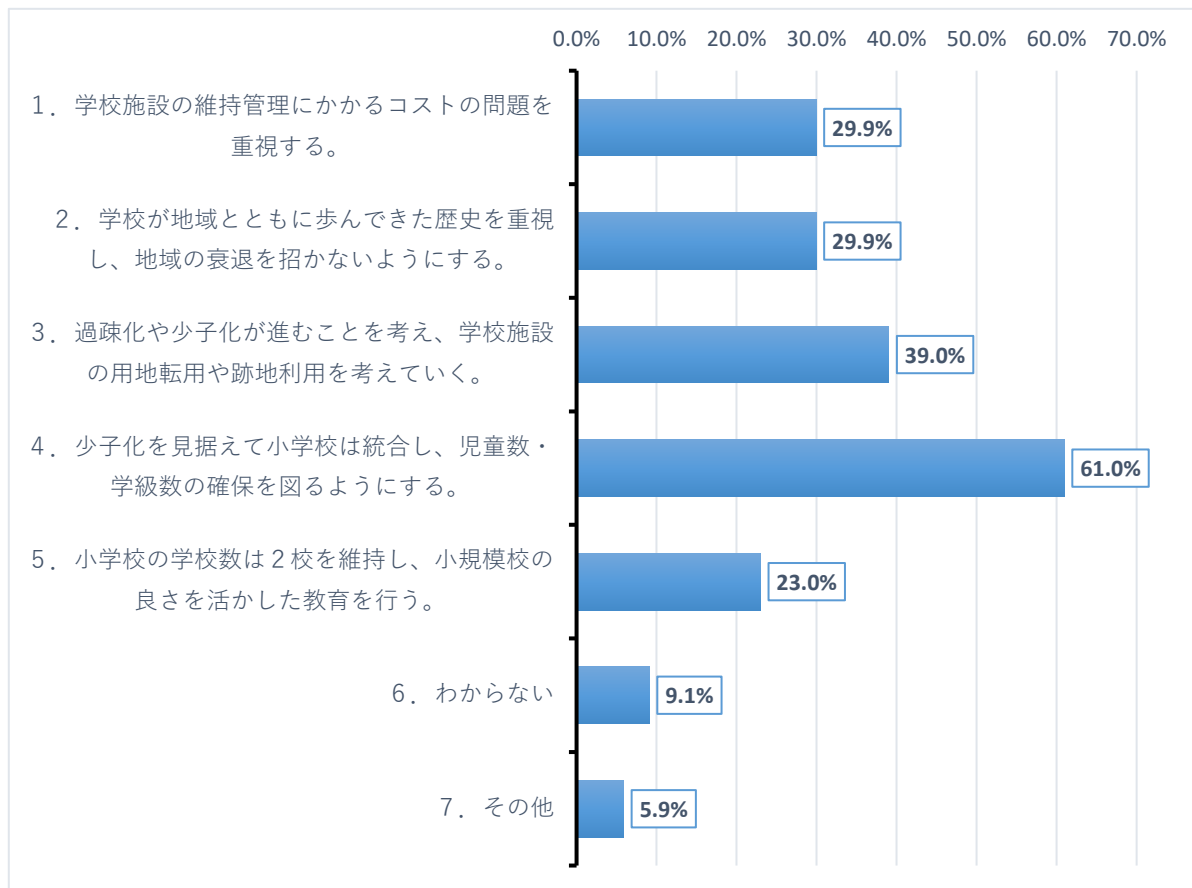
〈157 件の回答〉



【問 17】 小学校の存続や統合を検討する上で、村としてどのような点を重視したら良いと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを2つ選択してください。

「少子化を見据えて小学校は統合し、適正な児童数・学級数の確保を図るようにする。」が61.0%と最も高く、次いで「学校施設の維持管理にかかるコストの問題を重視する。」と「過疎化や少子化が進むことを考え、学校施設の用地転用や跡地利用を考えていく。」が29.9%、「小学校の学校数は2校を維持し、小規模校の良さを活かした教を行う。」が23.0%と続く。

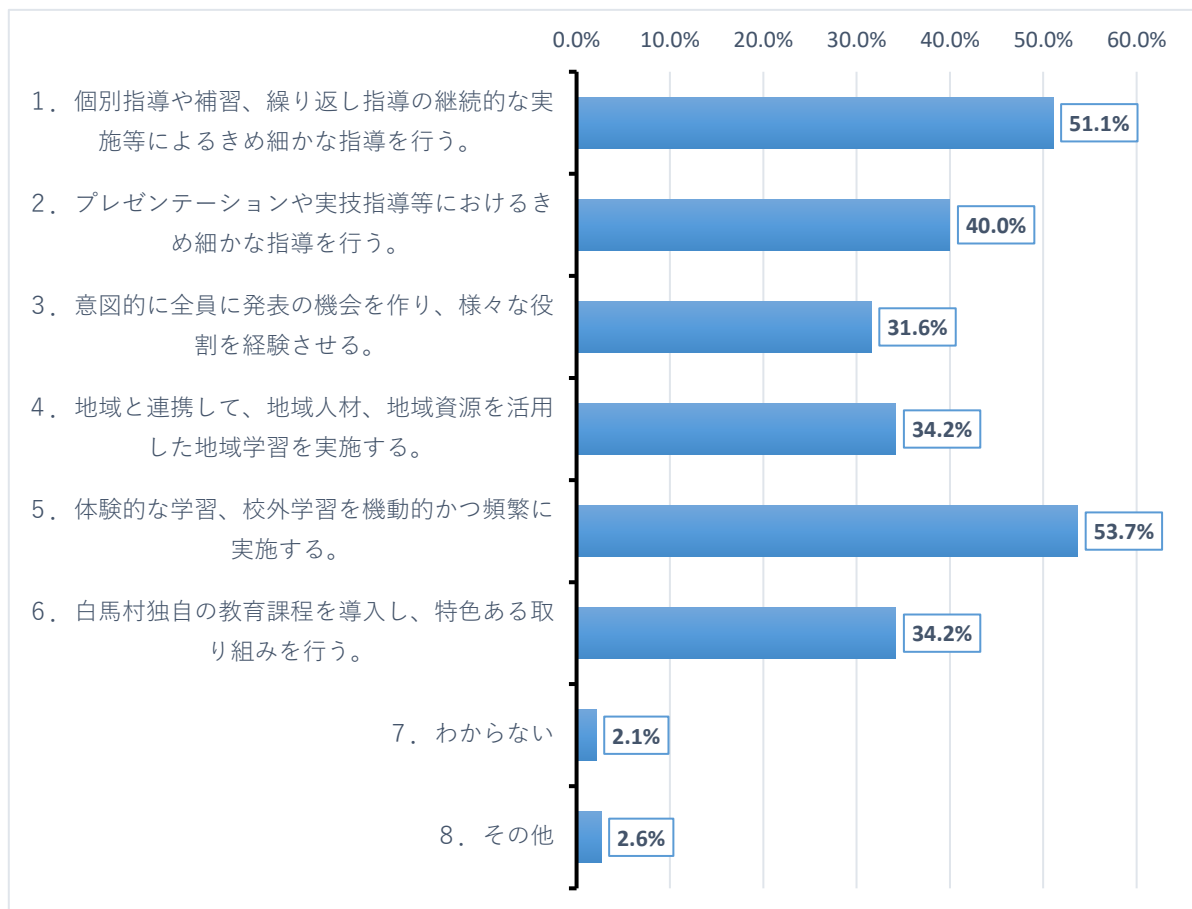
〈188件の回答〉



【問 18】白馬村の学校は3校とも、都市部に比べて少人数でクラス数が少なく、施設の規模が小さい学校です。このような学校規模が小さいことをメリットとして生かすために、村としてどのような点を重視したら良いと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを2つ選択してください。

「体験的な学習、校外学習を機動的かつ頻繁に実施する。」が53.7%と最も高く、次いで「個別指導や補習、繰り返し指導の継続的な実施等によるきめ細かな指導を行う。」が51.1%、「プレゼンテーションや実技指導等におけるきめ細かな指導を行う。」が40.0%、「地域と連携して、地域人材、地域資源を活用した地域学習を実施する。」と「白馬村独自の教育課程を導入し、特色ある取り組みを行う。」が34.2%で続く。

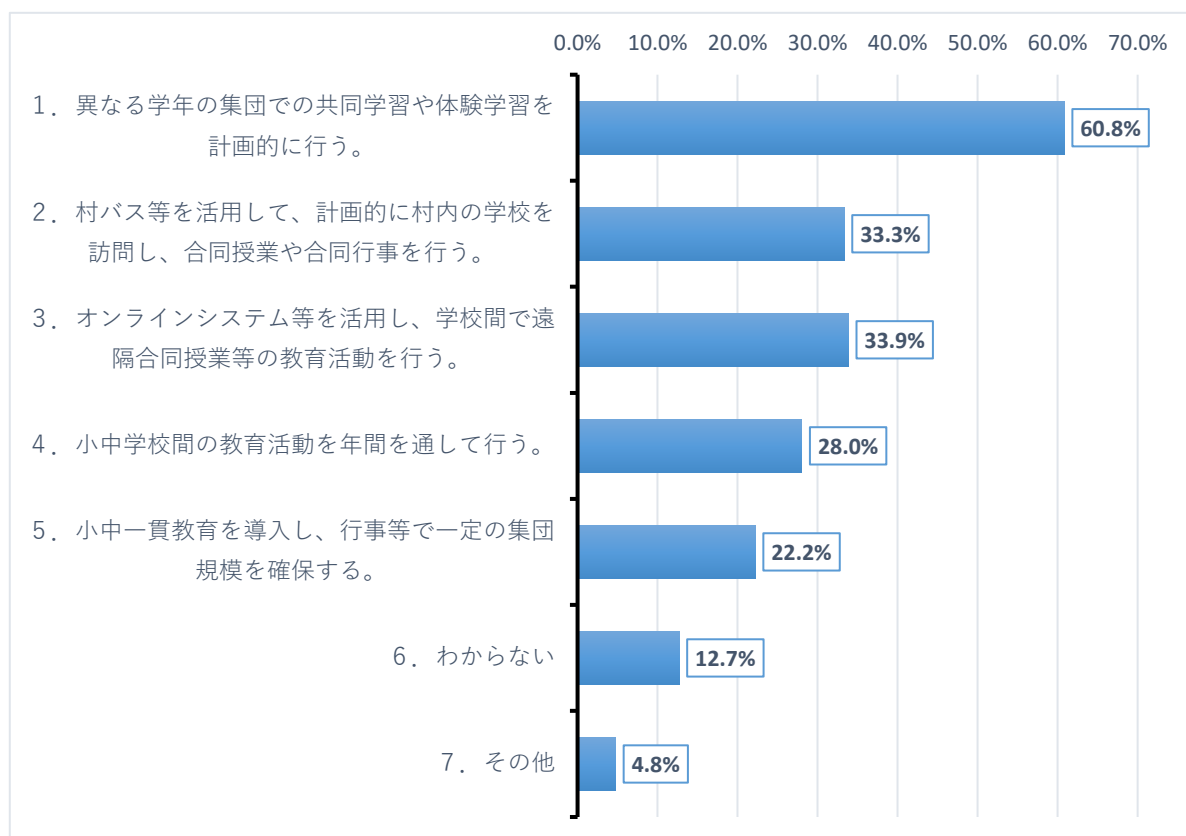
〈191件の回答〉



【問 19】小さな村の学校規模が小さいことのデメリットを解消するために、取り組んだ方が良いと思うことについて、当てはまるものを選択してください。（3つまで選択可）

「異なる学年の集団での共同学習や体験学習を計画的に行う。」が60.8%と最も高く、次いで「オンラインシステム等を活用し、学校間で遠隔合同授業等の合同教育活動を行う。」が33.9%、「村バス等を活用するなどして、計画的に村内の学校を訪問し、合同授業や合同行事を行う。」が33.3%と続く。

〈191件の回答〉





【問 20】 小学校は 2 校とも老朽化が進み、校舎の建て替えが必要です。新しい時代の学びを支える安全な・安心な教育環境の実現に向けて、学校施設に望むことがあればご記入ください。（自由記述）

#### 〔防災機能〕

- ・地域の防災機能の拠点となるべく、防災機能の強化。
- ・大きな災害がきても対応できる造りの建物。
- ・防災機能の拠点・サステナブルな施設
- ・災害の少ない場所へ。
- ・防災設備を基準を満たすものにして欲しい。
- ・災害時などに避難所として快適に使えるような工夫があると良い。
- ・防災機能強化をして地域の防災拠点となる施設をつくる
- ・防災機能は基本的な事で有って、望む望まないの問題ではない。

#### 〔脱炭素化〕

- ・高断熱化は絶対に必要。
- ・脱炭素化の推進
- ・持続可能な山岳リゾート地として、環境への配慮を重視した無駄のない校舎を作ってほしい。地域との交流もしやすい学校。
- ・ゼロカーボンの建物
- ・冬のことを考えると、高断熱・高効率空調は必須だと思う。まずは、子どもたちが快適に学べるような校舎。防災拠点や他の施設との複合化は、その次かと思う。あとは、建設費用も大切。いくら良い施設でも、多額の税金を使い、そのツケが村民に回るのでは困る。老人施設や他に税金が必要なところはいくらでもあるので。
- ・世界的な環境破壊についての対策は早く取り組むべきで、脱炭素化は先を見据えた村を考えたので有れば、当然必須であると考えます。
- ・省エネルギー施設
- ・ソーラーシステム等で電力を賄える時期は賄う

#### 〔他の公共施設との複合化・共有化・集約化〕

- ・他の公共施設との複合化、共有化
- ・他の公共施設との複合化
- ・村の図書館も併設し、そこで村民の方を迎えてと実習体験などが出来る機会が良いと思います。
- ・村図書館との複合化
- ・子育て支援施設の併設など、開かれた学校づくりにも大切な、地域の方々からも見える学校。
- ・地球環境にやさしく、日本らしくまた白馬ならではの施設。図書館ができないならこちらにしっかりと作り込んで一般開放や、公園なども併設し放課後使用できる施設がほしい。自由に安全に小さな子供から小学生が創造的に遊べる場所が白馬にはないことが問題。
- ・緊急時避難先はもちろんのこと。社会体育など行事または、コミュニケーション活動などに体育館や学校施設を使用できるように になったらいいと思う。

- ・室内プールの設置（公共施設としても使えるプール）
- ・児童だけでなく、村民も足を運びたくくなるような施設。小・中・村民が利用出来るような施設。（図書館・プール・多目的ホール・調理施設・体育館・グラウンドなど）。ただし、外部者からのセキュリティには配慮が必要であると思います。
- ・自然を生かし、子どもたちが伸び伸びと活動できる環境。空いたスペースの有効活用。（特別支援学校分室、地域の方が利用できる憩いの場、高齢者施設など）
- ・公共施設との複合化はしても良いと思います。特に学童など、そのまま利用できる環境は良いと思います。
- ・公共施設との複合化や共有化等あるが、セキュリティー問題を考えたら、複合化等々には賛同出来るはずがない。
- ・児童クラブや図書館などとの複合化。
- ・学校敷地内に、放課後と休日も利用できる、放課後クラブや習い事教室など多目的に使用できる施設・環境がある事。
- ・2番目の複合化を通じて、小規模ながら、開かれた・外と繋がりを持てる仕組みが作れたら良いな、と思います。
- ・児童クラブや図書館が併設されてると安心
- ・一箇所に他の公共施設がまとまっていれば良いですね。

#### [ユニバーサルデザイン・バリアフリー化]

- ・未来に向けた取り組みバリアフリー等
- ・障がいの有無にかかわらず選択できるよう完全バリアフリー化。
- ・ユニバーサルデザインであるかないかは、かかる費用に対して考える内容であり、検討する材料とするなら優先順位は低いと考える。

#### [デザイン・景観]

- ・スノーピークみたいな見た目デザイン重視ではない学校。子供達が使いやすい建物、学習したいと思える空間を作って欲しい。
- ・オシャレな外観・内装よりも、効率的で後の保守がしやすい施設・設備を。
- ・白馬村の景色になじむ外観
- ・白馬中学校のような、ほかにはないデザインの学校。
- ・白馬らしく国際的に発信できるデザイン。 図書室の充実。

#### [地域の特性を生かした教育]

- ・ジャンプ台など地域ならではのスポーツに触れ合う機会は今後も残してほしいです。
- ・裏山スキー場ではなく地域のスキー場を使用したスキー教室、もしくはスノーボード教室。
- ・また英語など地域にせつかく増えつつある外国からの移住者の方たちとよりなじみやすくなるような取り組み、環境（※外国の方が放課後学校内で習い事のように英語学習をしてくれるクラスなど）も検討していただけたらぜひ利用したいのでありがたいです。インバウンド観光産業が盛んな白馬ならではのことで、そういった地域の特性を生かしつつ子供の興味に結びつけられるような活動、施設を是非セットで検討いただきたいです。

#### [安全面・利便性]

- ・子供を事故や犯罪から守るための安全な施設。

- ・学校に誰もが簡単に侵入できないよう(防犯対策)、門や柵を作るべきだと思います。
- ・安全性の担保が第一

### [コスト面・維持管理]

- ・無駄は極力省き、必要な事に必要な経費が回るようにしていただきたい。使いやすく、維持管理に経費がかからない施設(凝ったデザインに走らない)。
- ・奇をてらうようなものにはせず、将来的なことも考えてメンテナンスしやすい施設がいいと思う。ただ、保育園のホールのように、白馬三山が見えるような部分があってもいい。
- ・メンテナンス費用がかさむ華美な施設にはしないで欲しい。
- ・雪国の特色、例えば屋根雪の落ちる位置や場所をしっかりと計算された設計。ウイングのように人が通るであろう所に屋根雪が落ちる設計では困ります。
- ・3社以上は見積もりを取り、低コストで建てる事。
- ・流れゆく時は止まる事はなく、巻き戻す事など絶対に出来ない。未来永劫、白馬村が続いていける為に今変えるべき無駄が何で、残すものの為の維持費等が実際幾らで、新しくする事にかかる費用が幾らなのか。まず算出するべきである。
- ・実習施設の充実、コスト減の為実習室との共用など、全体的な学校校舎の既成概念の見直し
- ・維持管理が容易であり、持続可能な物である事

### [トイレ]

- ・洋式トイレ必須(とくに男の子の方は個室に入っているのに抵抗があるようなので男の子のトイレの方も全部個室にしてもいいかと思います)
- ・トイレに力を入れてほしい。北小のトイレは臭いと有名なので…
- ・高学年女子が安心して生理期間を過ごせるトイレ。企業にあるようなトイレに個人の鍵付きロッカーがあり、生理用品を置ける(ポケットに1日分の生理用品を入れて通学するのはかわいそう)または、トイレの各個室に自由に使える生理用品の配備。トイレ個室に交換する生理用品を置けるカウンターやフタを触らなくてよいサニタリーゴミ箱の配置。
- ・男子トイレは大便を我慢せず気兼ねなくできるように、大小兼用の個室を希望。
- ・みんなのトイレの設置(ケガや障がい者、オールジェンダーに対応したトイレ)

### [ICT 環境]

- ・新しい時代の学び、が具体的に何を指しているかにもよりますが、高学年からは特にパソコンやプログラミングはに出すになるかと思いますがそういったpcや最先端の機材に触れられる場所や環境。
- ・全教室に安定したネットワーク環境、

### [設備]

- ・男女の着替えなど、何か工夫があればいいなど。
- ・デザインはシンプルでいいとおもうけど、アレルギーや、光や音に敏感な子が増えているので、照明や音が優しくなるといいと思います。
- ・中学校の全体に明るく光が入るようにとは望みます。寒い秋冬は太陽光に助けられます
- ・暖房、冷房の機能的な空調機能
- ・高学年になるにつれ、下駄箱の大きさをもう少し大きくする。長靴、冬はブーツを折らないと

入らない。天井に扇風機を付ける。高効率空調。

- ・駐車場の確保

### [施設全体]

- ・近年の新型ウィルスなどがあっても、マスクなどせず過ごせるような対策のできた造りの建物。
- ・地域からも、子供達にとっても、閉塞感のない明るく開けた施設が望ましい。
- ・sustainableなインフラ
- ・壁のない学校、オープン教室
- ・充実した学習施設。
- ・衛生面の強化
- ・最先端テクノロジーの導入
- ・冬は寒いので足もとが冷えない建物にしてほしい。木材にこだわらずに先を見据えて設計をしてほしい。体育館も広くとり子供達が体いっぱい動かせる広さを求める。
- ・木材利用の促進、地元木材使用校
- ・木材利用以外を望みます。
- ・バリアフリー化、空調設備、防災、自然災害対応は必須。白馬らしい雰囲気や自然を活かしたデザイン。クラスごとの教室の確保
- ・将来の職業を考える上でのヒントになるような職業体験をできる小規模な施設であったり勉強の機会になるような場所作り。図書館でそういうった機能をもつにしてもレイアウトや施設作りの際に取り組むと良いかもしれない。
- ・防災やリスク回避は必須だと思う。エコ施設も費用が許す限りやってほしい。図書室などは今の教育現場に合った、充実したものにしてほしい。また身体の為のバリアフリーは必要。当方は廊下の壁が無い小学校を経験したが、落ち着きがない子が多く、開放感の履き違えを感じた。あまりに方針を重視して、学習する場としてふさわしく無い環境になるのは避けたい。
- ・ユニバーサルデザインを取り入れて、ゆくゆくは白馬、小谷から安曇養護まで通っている障害のある子どもたちが、地域で学べる場も含まれる学校になってほしい。(安曇養護の分室の併設等) 支援が必要な子どもたちが、1時間近くかけて学校に通わなくてはならない現状も含めて考えていってほしい。
- ・田畑を充実、SDGSを盛り込んだ白馬らしい新校舎等。
- ・特性がある子供にも学びに集中しやすい環境
- ・クラス以外にも居場所となる場所(玄関ホールとか図書館とか)ベンチのようなものがあると良いと思う。
- ・子供達が長い時間を過ごすので、人体に害の無い建築資材を使って欲しい。木材も沢山使って温かみのある空間にして欲しい。
- ・地域からも、子供達にとっても、閉塞感のない明るく開けた施設が望ましい。

### [その他]

- ・白馬の自然に合った、みんなが自慢に思える校舎、教育
- ・もっと先を見て考えて頂きたい。白馬に限らず、少子高齢化に拍車が掛かる一方にも関わらず今やそう先の事ではない未来のみに重きを置きすぎている。

- 古き良き物は確かに大切に、繋ぎ守る必要性を忘れてはならない。だが一方で、そこにしがみつく者のみの存続を維持するだけでは何も変わらない事に、いい加減気がついた方が良い。
- 建物についての要望はありません。教育レベルの低下は避けたいと思います。高校で他の都市でも劣らぬようにを望みます。
- 子供の人一人に合った勉強が出来る学校になって欲しいです。

【問 21】最後に、学校の教育環境等に関して、ご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

#### [通学について]

- ・登下校に関しては地区によって距離があるので差があることは承知していますが、徒歩で行く事によって体力が付き、地域の四季や自然の変化なども感じられて良いと思います。
- ・白馬中学校にスクールバスを導入してほしい
- ・バスの運行をある期間だけでは無く年間にしていきたい。
- ・スクールバスエリアへは入れず、でも徒歩では遠く、バスシーズンになると周りに徒歩通学がいなくなるため危険なので、結局保護者の送迎が常に必要になっています。
- ・国道以外の人気のない道は、自然が多い反面熊や獣の心配があるため、一人で歩かせるのは恐ろしいですし、季節によっては家に着く頃にはもう暗くなります。
- ・スクールバスはエリア制限ではなく、どうか希望者は乗車できる形にしてほしいと強く願います。
- ・中学の自転車通学の時期が最初の雪のとき、と決まっているのが不満です。各家庭に任せてほしい。
- ・朝ごはんをきちんと食べさせてください 子供の集中力が3限以降なくなります と言われますが、徒歩 40~50 分かけて 6 時台から歩いて行く子供、バスに乗れない子供には酷です。6 時半には食事を食べて歩くのですから無理もないです。乗る乗らないは別にしてスクールバスもしくは兼路線バスの利用を希望する子どもたちの権利として与えてください。
- ・現在のスクールバスの通年運行も考えて貰いたい。
- ・自転車通学可能な距離が短過ぎて不公平感がある。逆にその境界線が 3km とかあれば 1.9km の子も納得する気がする。
- ・通年スクールバスを走らせてほしい。
- ・通学路がほとんど歩道のない道で、観光客の車やスピードを出している車もとても多い地区です。予報になかった突然の雨など、とても走って帰れる距離ではありません。みそら野地区の中でも通年のスクールバスに賛成派と反対派がいるのは承知していますが、子供に何かあってからでは遅いのです。すぐに通年スクールバスにしてほしいです。スクールバスがある時とない時では出発時間が大きく変わります。子供も生活リズムが崩れます。よろしくお願いいたします。

#### [地域の特色を生かした教育]

- ・クロスカントリーの靴を生徒が用意するより、学校が用意する方が、トータルで安いのではと、思います。もちろん維持費等は払いますけど。
- ・白馬村特有だと思うのですが、スキー学習(スキー教室やジャンプ台を使っての学習、ノルディックスキー)全般に言えることなんですが、いやいややらされてると感じる子どももいると思うので、選択科目にしてもいいのではないのでしょうか？冬のスキー学習とそれ以外のスポーツで分ける。
- ・選択科目にできればそれぞれの教科にこどもが分散されて縦割り(異学年で)で学べるのではないのでしょうか。

- ・国際的なバックグラウンドを持つ親や子が増えているこの地でしか出来ないような特色ある教育プログラムを提供していただきたい。日本の良いところを大事にしつつ、世界レベルで活躍出来る子を育てられるようなカリキュラム。それによって、移住する家族も増え、村の活性化にも繋がるのではないか。
- ・外国人居住者が多いという利点もあり、異文化交流をさかんにして欲しい。構えたような講習会ではなくとも、運動会のアナウンスを多言語にする等、学校活動の中に多様性を取り入れることで、世界がもっと身近に、当たり前と感じれるようになれば良いと思う。
- ・国際的な地域柄、英語に特化した授業や英語での授業など、他の公立校ではできないカリキュラムを地域の住民の力を借りて実施したら良い。良い公立学校が出来れば、他所からの移住が増えて、子供数も増えるし、経済も活性化する。
- ・伝統を守るのは大切な事ですが、スキーやジャンプ教室など、強制的ではなく、選択制にした方が良いと思っています。小学校ではあまり触れる機会のない、バスケットボールやバレーボールなども選べると、中学生に上がった時にバスケやバレーを部活動として選ぶ生徒も増えるのでは。廃部も防げます。
- ・外国人が多い、自営業者が多い、ウィンタースポーツのエキスパートが多いなど白馬ならではの特色を活かし、既にある人的資源を利用した実用的な教育体制を整えてほしい。
- ・英語を母国語としている親を持つ子供（英語が話せる子供）は英語の授業を別カリキュラムで進めてほしい。
- ・日頃子供達の教育にご尽力頂き有難うございます。小さな村ですが、豊かな自然に囲まれた素晴らしい環境だと思います。この環境を活かして白馬村独自の学びを沢山取り入れて欲しいと思います。
- ・国際的に発信できる革新的な学校にして欲しい
- ・白馬に住む特殊な人材との関わりを増やし、児童の思考の幅を広げられる機会を沢山与えて欲しい。

#### [存続・統合・小中一貫]

- ・新校舎での小学校統合を希望する。2校のままにして無駄に人やお金を使い続けている意味がわからない。図書館や体育館やプールなどの公共施設との複合化、共有化によりまとまりのある自治体作りができれば村民も利便性が上がると思う。
- ・様々な所で学校の統廃合がされていますが、小さな学校だからこそその良さは今後益々貴重になっていくと思います。白馬村の宝である小中学校3校を、これからも地域で大切に守っていきたいと考えます。
- ・中間一貫教育は反対です。小さな村で、すくない子供達の中で、幅広い年齢層が1箇所にいる事や施設を共有する事は、村全体の様子とかかわらないと思います。
- ・この規模の村で一貫だと、学校教育も地域教育も混ざってしまう。子供達が自分の成長を感じるために、通う場所、在籍する学年などが明確であった方がわかりやすい。
- ・南小、北小が統合した場合や小中一貫校になる場合の経費試算が知りたい。南小は年間どのくらい運営にかかっている、もし統合した場合スクールバスにどのくらいかかりそうなんですか？
- ・南小は土砂災害警戒区域とかになっているかと思っています。昨今の自然災害を考えると学校が危な

- い場所にある事自体が問題だと思います。また、学校のすぐ裏を電車が通過して授業の妨げになっていると思います。1度に数秒の騒音かもしれませんが、塵も積もれば大きな時間のロスになると思います。少人数の学校だと役員をやる機会も多くなり保護者の負担が大変です。小学校を統合し、新校舎を建設してスクールバスを走らせるのが1番効率的だと思います。
- 高校は村外に行くことになる子供が多いかと思う。長野市や松本市など、栄えた地域の学校に入学した際に小規模のゆとりがある教育から馴染めないということが心配。南小、北小は、是非統合していただきたい。
  - できれば小学校2校とも残すか、無理なら2校ともなくし、小中一貫校に建て替えも良いのかと思います。小学校どちらも良い点あるのでどちらかは選べません
  - 問4の小学校の1クラスの児童数は、15~25人が適当と思われる(選択肢がなかったので)。また、資料の児童数の推移を見れば、統合が妥当だと思うが、小学校の統合ありきで話を進めるのではなく、色々な選択肢を模索してほしい。
  - 財政的に立て替え出来るんですか？また、立て替えるとして、現在の学校はどうするのか？小学校を統合したとして、何処に建てるのか？場所によっては通学面も気になります。
  - 今までの形を変えるのはとても難しい事だと思います。南小に通うものだと思っていた我が家からすると少し残念な気持ちにはなります。しかし、現状を考えると仕方ないと思います。これを北小に吸収されるという後ろ向きなイメージではなく、このアンケートから読み取れるような、小中一貫教育としての統合、新たな教育の推進なら前向きな気持ちになれます。また教育現場からの声も聞いて、白馬の子供達にあった学校作りをして欲しいです。
  - 小学校も1つ、中学校も1つとなると、人間関係に行き詰まり、学校に通えなくなったときに、逃げ場がないように感じます。2校存続して、そのような子がいた場合、特例として学区外でももう一つの学校に通えるなど、村全体で教育的なサポートをする、というような取り組みがあれば安心します。また、基本的には学区の学校に通うけれど、入学前に希望があれば、(裏山スキーをやらせたいので南小がいい等)、学区外の学校に通えるなど、それぞれの学校の特色を活かして、人数格差を少なくしていくなどの工夫があればいいかと思います。(地区の行事やスクールバスの利用など条件はつけて)
  - これからの人口減少を考えれば、小学校は1校にまとめた方が良くと思います。高校もこれだけ生徒数が減少し続けているので、存続にお金をかけるのではなくその分他にお金を使っていたきたいです。
  - 小規模のメリットを大事にして行きたいです。よろしくお願いします。
  - 白馬村ならではの、学校にスキー場があるなどの特色が無くなるのは悲しい。学校が統合し、バス通学になった時の体力育成に問題が無いのか心配。村としての人材確保や老朽化の面で、統合することの意味は分かるが、学級が増えて一クラスになることの子供達へのメリットは分からず、都会に住むのと変わらない、ましてやバス通学で都会の子より体力も劣ってしまいそうなので不安がある。
  - 中学校になると1つになるのだから小学校から1つの学校でなるべくクラスが多く、クラス替えがある方が良くと思います。
  - 学校統合に向けて、親のエゴだけでなく子供の意見も取り入れてほしい。アットホームな雰囲気壊したくない…と言って統合を拒んでいるのは親の意見や親からの洗脳な気がします。



- ・統合して、少しであっても友達が多くなったら嬉しいと子供は言っていました。
- ・小学校は統合されるされないにしろ中学は1つなので小学校に通っている間から2校間の交流を少しでもするべきだと思う。こんな狭い村で両校とも人数が少ないのに何も無いのはとても寂しいことだと思っています。
- ・現状を踏まえ、小学校の統合はしょうがないかなと思います。ただ、村民の意見を聞く場が複数回あったり、決定までの経過を村民にしっかりと伝えてほしい。新校舎の場所や、通学にあたって遠方の生徒への配慮など、一部の村民だけが利益を得たり、特することがないようにしてほしい。また、スクールバスを導入するなら昨今のスクールバス事故のような事故が、白馬村でも起こらないように、通学を含めた学校生活の安全面もしっかりと確保してほしいです。保護者として、子供たちのための教育環境、常に子供を中心に考えて決めてほしいと思います。よろしくお願いいたします。

### [将来的ビジョン]

- ・戦後から変わらない教育より、現代、未来を見据えた教育に変わっていったらいいなと思います。
- ・子供は白馬の将来を創る財産です。教育の充実は少子化対策に直結します。子供の安全と健康を守り、学力向上につながる最善の方法を検討していただきたいと思います。
- ・将来 白馬に住みたい 白馬に帰ってきたい。白馬に住んでいて良かったとおもえるような、子どもたちを育ててほしい。
- ・あくまでも、子どもの利益を最優先に進めて頂きたいと存じます。設備もそうですが、それ以上に教育の質の向上を願います。
- ・2小学校の存続に拘らず、柔軟な視点でこれからの子どもにとってベストな環境づくりをお願いします。
- ・今の社会は本当に多様で、学校教育もかつてのような基礎教育以上のものが求められてしまう難しく大変な状況だと思います。そういった中だからこそ取り組める新しいチャレンジを、是非白馬村にもしていただきたいです！応援しております。
- ・学校と行政との関わりを密にいただき、困りごとに対して(疾患・障害・アレルギーなど)子どもが不安を感じる事のない環境で学校生活を送れるようになることを望みます。村、教育委員会の白馬村の子ども達に対する教育方針をしっかりといただき、統一のあり継続される教育を、望みます。
- ・少子高齢化は避けられない事実なので、お金をかけられないという問題も大きいですが、さまざまな仕組みや支援を受けながら子や孫の世代にも明るい未来がある白馬村であってほしいと切に願う。
- ・村全体ゾーニングの考えを元に、場所などを考えたら便利だと思います。教育機関はなるべく一箇所にまとめ、小中学校、図書館施設、体育館、ホール、プールなど、児童生徒らが親の送迎を必要とせず公共機関(村バス)や自転車でぐるぐる移動できる環境作りを期待します。

### [特別支援]

- ・自閉症スペクトラム障害など過去に比べ、分類される事が多くなっただけ、1人1人に合わせたカリキュラム、指導が必須。みんな同じにするとどこかであつれきとなる。
- ・教育面は、放課後デイを白馬村にも作って貰いたい。学びの教室も、現在大町市に行かないと

受講できないので、白馬にも中学生の対応をしてもらいたいです。

- 基本はある程度大きなクラスでの活動が好ましいですが、最近は発達障害の児童が多く、個別での対応が必要になっていると思います。そういった時の対応をしっかりと取れる様にしてほしいと思います。

#### [ICT 環境]

- クロムブックをもっと活用しオンライン授業を充実させて欲しい。児童 1 台ずつ持つてはいるけど、十分に活用されていないと思います。勿体ないと感じています。
- ICT 教育を推進してほしい。コロナなどで学校に行けない場合でも授業を受けられる体制を北小でも作ってほしい。(授業を配布されている PC で見られるだけでよいので…)

#### [教員に関すること]

- 先生と生徒間の信頼度が 築けていないようなので気になってきました。先生は絶対！ではないので……。
- 先生、親と子供との情報共有がしやすい環境
- 自分の子供が通っている学校での教師の勤務はやめて欲しい。保護者同士として付き合ったら良いのか、学校の先生としてお付き合いしたら良いのか非常に混乱し、公私混同を招きかねず(特に保護者から)、円滑な関係を築くのが難しくなる恐れがある。ママ友と思っていた人がいきなり子供の担任になり、ママ友からの無理な要求や相談などをされたら先生方も大変ではないか。
- 守れない事への指導は、度重なるので有れば誘導ではなく明確な指導を試みて頂きたい。これは、教育者である方のみが出来る事なのでは無いかと思いますから。
- 教員の負担軽減、地域住民がクラスや先生をサポートできるようになれば善い
- 先生に時間的、精神的余裕が生まれ、視野の広い教育が出来るような環境を作って欲しい。何か問題が起きた時に学校内のリソースに頼らず、地域や外部と意見を積極的に交換できる地盤が欲しい。
- 先生方が子どもたち一人ひとりをよく見て、向き合ってくださいるので、とても嬉しくいつも感謝しています。新しい教育方法などが加わり、先生方はお忙しいと思いますが、いつも笑顔で元気良く子どもたちと関わってくださりありがとうございます。これからもよろしく願います。
- 教職員の働き方改革推進、定時帰宅やデジタル化による負担軽減など、結果的に子どもたちのためになるように。

#### [その他]

- まとまりのある学校作り
- 明るく笑顔になれる環境を作ってあげたい。
- 教育とは何か・常に時代とともに変化していくので教育委員会も先生達と関連を持ち話し合っていてほしいと思う。
- 小規模なので、もっと連携して施設の有効活用をしたりまとまってできる行事を増やしてもいいと思う
- コロナ関連、マスクなど、世界基準で対応してほしい。マスクの強制は、あってはならない。
- 学校、図書館共に古く、いつまで経ってもスクールバスも通年運行にならない。一向に教育環

境の改善がされない村を見る限り、教育への関心の低さしか感じない。

- いつもありがとうございます。
- 新しい風は何時何処であっても吹いているもの。歴史が長いから、今までずっとこうだからとしがみ付き過ぎるのは如何なものか。もっと広く見て、授業や行事等の在り方を今少し考えて頂ければと思います。また、実際の処、親の非協力の日々に時間を割かなければいけない教員の方が多し事を、親や生徒は分かっているのかが疑問でならない。学校側からの要請に対応出来ない親の子は、反面教師でない限り何れ同じになるもの。
- 持ち物が無記名、学校に関係の無いものを持って来る等、あり得ない。学校は学ぶところであって遊び場では無い。楽しく学ぶ事とは別問題で、お話にならない。
- 規則は何故あり、何故守らなければいけないのかを理解出来ていないのでは無いか。日々重んじて通学している生徒や親からすれば、言わないだけで甚だ迷惑な事であり、感化されてしまう生徒が出てもおかしくない為、言いたくも無い叱言を子に言わざるえない事がある。
- 教育環境を作っていくのは大人ですが、通うのは子どもたち。大人の都合で様々なことが先延ばしになっている気がします。これからの子どもたちのためにも思うなら事務的なことばかりしてないで、実行してほしいです。
- 私を含め日本人は、自分の意見を考えて持ち、人前で発言することが苦手に思います。性格による部分もありますが、幼少期からの訓練により自主性を養う事ができるのでは。ディスカッション等、考えを意見交換する授業や少人数のグループセッションも良いかと思います。小中一貫だとさらに幅の広い授業ができそうです。
- 学校に行けない環境でも、授業に遅れ脱落せずすむよう、継続的に学習が行えるシステムがあって欲しい。(病気、遠征先、不登校など)